

後期基本計画 令和 2年度 施策方針書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 05 安全で強靱な水道の持続

施 策 : 01 安全な水道水の供給

| | |
|-----------------|-----------------|
| 施策担当職・氏名 | 水道整備課総括主査 角掛 雄一 |
|-----------------|-----------------|

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

| | |
|--|--|
| | 安全な水道水の供給のため、水源の保全、監視と適正な維持管理の実施、水道施設の衛生管理の徹底、柳沢大湧口水源の有効活用に向けた施設整備、バックアップ可能な連絡管の整備に取り組みます。 |
|--|--|

(2) 施策目標値の達成状況

| No | この施策に関わる施策目標指標 | 基準値 | 上：戦略目標見込値／下：達成値 | | | | 目標値 | 進捗状況 |
|----|---------------------------------------|--------|-----------------|-----------|---------|-----------|-----------|----------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和 4年度 | 進捗率(%) |
| 1 | 暮らし 滝沢市の水道水がおいしいと感じている人の割合 単位 % | 75.5 | 76 0 | 76.5 - | 77 - | 77.5 - | 77.5 - | - 0.0 |
| | 単位 | | | | | | | |
| | 単位 | | | | | | | |

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

| No | 事務事業名 事務事業目標指標 | 推移 | 平成30年度 | 令和元年度 (見込) | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 | 令和 5年度 | 4 年 後 |
|----|---|-----------|--------------|---------------|-----------|-----------|-----------|--------|--------|
| 1 | 6270 基幹水道施設整備事業 配水池貯留能力 単位 日 | 目標値 実績 | 0.85 0.86 | 0.85 0 | 0.85 - | 0.85 - | 0.87 - | 0 - | 0 - |
| 2 | 6272 老朽水道施設更新事業 浄水機能の低下による障害や水質事故数 単位 件 | 目標値 実績 | 0 0 | 0 0 | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - | 0 - |
| | 単位 | 目標値 実績 | | | | | | | |
| | 単位 | 目標値 実績 | | | | | | | |
| | 単位 | 目標値 実績 | | | | | | | |

後期基本計画 令和 2年度 施策方針書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 05 安全で強靱な水道の持続

施 策 : 01 安全な水道水の供給

施策担当職・氏名 水道整備課総括主査 角掛 雄一

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

水質に対する日々の監視体制をより質の高いものにするため、自己啓発や担当相互のコミュニケーションを活発に行い、技術の向上をめざしていきます。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

原水の水質について、流域とその周辺の状況や変化に対し細心の監視を行います。

(3) 基本施策との関連性

安全な水の提供を持続できるような活動を行います。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

「滝沢市水道事業ビジョン」や「水安全計画」などの計画に基づき、各施設の現状把握を行い、アセットマネジメントによる適切な更新計画に基づく施設整備を行い、いつでもおいしく安全な水を得ることができる水道をめざします。併せて水道水源の保護も行います。

また、浄水処理技術や運転操作技術の継承と人材育成にも取り組みます。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 2年度の重点課題

安全でおいしい水の提供をしつつ、各施設の現状把握によるアセットマネジメントによる更新計画の策定を行います。また、浄水処理技術や運転操作技術の継承と人材育成にも取り組みます。

(3) 基本計画内方針及び令和 2年度重点課題に基づく優先順位の考え方

いつでも安全でおいしい水の供給を基本に施設の更新計画策定と浄水処理技術や運転操作技術の継承に取り組みます。

